

平成 25 年 9 月 25 日
セメダイン株式会社

「セメダイン C」重要科学技術史資料 登録のお知らせ

この度、弊社製品の「セメダイン C」が、国立科学博物館の重要科学技術史資料に登録されましたので、下記の通りご案内申し上げます。

<記>

1. 重要科学技術史資料（未来技術遺産※）について

国立科学博物館では、「科学技術の発達市場重要な成果を示し、次世代に継承していく上で重要な意義を持つ科学技術史資料」及び「国民生活、経済、社会、文化の在り方に顕著な影響を与えた科学技術史資料」の保存と活用を図り、科学技術を担ってきた先人たちの経験を次世代に継承していくことを目的として、重要科学技術史資料の登録制度を平成 20 年度より実施しております。

日本の全科学技術が対象となり、これまでの 113 件に加え今年度は新たに 22 件が『重要科学技術史資料登録台帳』に登録され、今後は資料情報の公開ならびに定期的に資料の状況確認が行われます。

※未来技術遺産（愛称）：過去の科学技術史資料のうち未来へ引き継ぐべき遺産として名づけた愛称。

2. 「セメダイン C」について

国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたものとして、下記の通り登録されました。

名称	セメダイン C
登録番号	第 00133 号
所有者	セメダイン株式会社
製作年	1938 年
選定理由	



日本初の合成接着剤である。ニトロセルロースを主成分とする。速乾性で作業性がよく、耐水性・耐熱性にも優れ、無色透明で紙の主成分であるセルロースを膨潤させないため仕上がりも美しかった。性能、作業性のよさや仕上りの美しさは、発売当時の世界レベルに達した製品であった。効果的な宣伝、1931（昭和 6）年頃からの模型飛行機ブーム、教育支援活動等により全国的に広く普及した。改良を重ね、その名称が接着剤の代名詞といわれるほど今日でも広く使用されている。

3. パネル展示について

会期	10 月 12 日（土）迄
会場	国立科学博物館 日本館 1 階 センターホール

以上